

Rotary 

国際ロータリー
第2620地区

御殿場 ロータリー クラブ 週報



御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

<https://www.gotemba-rc.jp/>

会長挨拶

豊山 篤



本日は創立記念日に因んでの例会です。そこで、入会間もない会員もいらっしゃるの、初心に戻りロータリークラブの基本理念を見直してみたいと思います。

ネットで検索してもAIを通じてほぼ同じ内容が確認できますが、ロータリークラブの正式なMy ROTARYから引用いたします。

基本理念

ロータリーの基本理念は、ロータリアン共通の目的や指針として、長い年月をかけて形づくられたものです。互いの関係や行動の土台として、世界中のロータリアンがこれらの理念を大切にしています。

●ロータリーの目的

ロータリーの目的は意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。

- ・知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
- ・職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
- ・ロータリアン一人一人が、個人として、また事業及び社会生活において、日々、奉仕の理念を實踐すること。
- ・奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

第2827回 例会プログラム

- 例会場／ホテルニューアカオ
- 開会点鐘／18:00 ●ロータリーソング／奉仕の理想
- 内容／一泊例会 クラブ運営委員会

会員慶事

- 会員誕生日／6月11日 勝又 厚君 6月17日 長島和彦君
6月21日 森田義彦君
- 夫人誕生日／梶 喜朗君 ご夫人 知絵様
林 則夫君 ご夫人 三枝様
- 結婚記念日／豊山 徹也君 洋子様 ご夫妻
長島 和彦君 亜希子様 ご夫妻
- 皆出席／6月5日 永木 栄太君 (ロータリー歴1年)
6月6日 梶 喜朗君 (ロータリー歴2年)
6月6日 込山正一郎君 (ロータリー歴2年)
6月6日 高橋 隆造君 (ロータリー歴2年)
6月7日 勝又 淳君 (ロータリー歴8年)
6月7日 長田 崇君 (ロータリー歴8年)

●四つのテスト

ロータリアンが生活や仕事の場面で常に覚えておくべき4つの問い。

- ・真実かどうか
- ・みんなに公平か
- ・好意と友情を深めるか
- ・みんなのためになるかどうか

●奉仕部門

クラブ活動の土台となる5つの奉仕部門。

- ・クラブ奉仕は、会員同士の関係をはぐくみ、積極的な会員増強を実行して、活気あるクラブづくりを行うこと。
 - ・職業奉仕は、すべてのロータリアンが倫理と高潔さをもって仕事にあたり、職業の知識やスキルを社会のニーズ解決のために進んで役立てること。
 - ・社会奉仕は、すべてのロータリアンが、地域の人びとの暮らしを豊かにし、より良い社会づくりに貢献すること。
 - ・国際奉仕は、国際的なプロジェクトでボランティアをしたり、海外のパートナーとの共同活動を通じて、平和と相互理解を推進すること。
 - ・青少年奉仕は、インターアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム、ロータリー青少年交換などを通じて、青少年や若い世代の社会人がリーダーシップ能力を伸ばせるように支援すること。
- 以上、ぜひ皆様もMy ROTARYに登録して、暇なときにでも気軽にのぞいてみてください。漠然と眺めるより、気になる単語を深掘りする感覚で検索すると良いと思います。



6/4の出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の確定出席率
53名	47名	43名	91.49%	100%

欠席者(4名)

林 泰博君 小栗幹一君
長田富夫君 田代明人君



※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。



よいことのために
手を取りあおう

6月18日は
休会です

次回
6月25日の
例会

★東山荘記念館
★12:30
★一年を顧みて
会長・幹事・SAA

御殿場ロータリークラブ 創立記念日に想う



神谷 高義 君

御殿場ロータリークラブの国際ロータリーの加盟は1967年、昭和42年6月23日です。1967～68RI会長、ルーサー・H. ホッジスの「ロータリアンとして あなたの資格を効果的に」がスローガンでした。創立より年月が流れ今年で59年、来年60周年を迎えようとしています。現在の当クラブの会員数は53名、歴代会長経験者が18名在籍しています。その歴代会長経験者に親子二代の会長経験者が現会長を含め5名おられます。59年の歴史の中で10年が親子二代のロータリーの精神の引継ぎが行われたこととなります。

この創立記念日に関する卓話ですが何を話せばよいのかわかりませんので、ロータリークラブとのかかわりからお話します。大学卒業後、御殿場に戻り、そのころロータリークラブに青少年奉仕活動委員会で若い世代の育成のローターアクト委員会のあった時代で私もローターアクトに入会しました。

ロータリーの青少年奉仕部門の新設は時期不明ですが1916年には、すでに青少年活動委員会があり組織化されていて、その後、インターアクト（中・高校）、ローターアクト（18～30歳）、RYLA（青少年指導者養成プログラム14～30歳）、青少年交換などの積み重ねにより奉仕の5大部門の一つ、現代では「青少年奉仕」と呼ばれるようになりました。

ローターアクトはロータリーの若者向け奉仕クラブとして1968年にアメリカ、ノースカロライナの大学で

最初のクラブが認定され世界へ広がりました。その元となったのは青少年プログラムのインターアクトの成功にあり、このインターアクトは1962年に創設され、高校生が対象でロータリーの青少年奉仕クラブとして発展しました。インターアクターは年齢制限があり、せっかくできたロータリーや仲間とつながりが欲しいと「シニア・インターアクト」を結成するようになり、このような経過からロータリーは18歳以上の若者向け組織が必要となり、ロータリーの理事会にて「若い成人向けの新しい奉仕プログラムを検討し、1967～68RI会長ルーサー・H. ホッジス年度にローターアクトが国際ロータリークラブの公式プログラムとして発足しました。この基本的考え方は「18歳以上の若者が、職業的成長と奉仕を両立させるクラブ」でした。

まさにこの時代に御殿場ロータリークラブが創立され、青少年奉仕のローターアクトクラブも結成されました。当時のローターアクト委員長の皆さんは多忙にもかかわらず我々に対して熱心に若者の意見を聞きアドバイスをしていただき、月に2回の例会が楽しく有意義な会合だったと記憶しています。ほとんどの会員が20代でしたので奉仕とは、仕事のこと、人間関係、悩みごとなど個人的なことにも真摯に向き合っていたり、朝まで話し合ったことが何日もありました。私もロータリアンになって委員長を務めたことがありますが、自分のことで精一杯でどれだけ若者と真剣に交わえたか自問自答してみると、何もできなかったかな、と反省ばかりです。

ロータリーが本当にいい機会を与えてくれ、信頼のできる仲間を育ててくれた情熱に改めて感謝するところです。

ロータリーに入会して44年になりますが、半分くらいの例会にしか出席していないと思いますが、これからもできるだけ出席したいと思います。

5/21のメーキャップ

10月23日	フードバンク	長田 崇君
11月1日	オープンハウス	池谷正徳君
11月1日	オープンハウス	勝又安彦君
4月26日	CLLS	林 泰博君
5月21日	愛知友愛	豊山徹也君
5月25日	愛知友愛	斉藤礼志君
5月30日	北海道	山内 剛君
6月3日	ワールド大阪	神谷高義君
6月3日	OKロータリー	勝又博文君
6月6日	日本ロータリー	根上眞一君



ポールハリスフェロー授与
芹澤隆博君 白井良太君

6/4のスマイル



本日はお世話になります。
長田吉弘君



司会 永木栄太君
ソングリーダー 梶 喜朗君
出席報告 込山正一郎君



Rotary 国際ロータリー第2620地区

御殿場ロータリークラブ

◎例会日/木曜日
◎例会場・事務局/YMCA 東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会 長 ○ 豊山 篤
幹 事 ○ 勝又 厚
会報委員長 ○ 勝又 淳